

各 位

会 社 名 ミクロン精密株式会社
 代表者名 代表取締役社長 榎原 憲二
 (コード：6159、東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役管理部長 遠藤 正明
 (TEL. 023-688-8111)

営業外収益（為替差益）の計上並びに

通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年8月期連結会計年度（2021年9月1日～2022年8月31日）において営業外収益（為替差益）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、2022年7月12日に公表いたしました2022年8月期通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。当社は通期個別業績予想を公表しておりませんが、2022年8月期の通期個別業績予想と前期実績値に差異が生じる見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の内容

為替相場の変動により、2022年8月期連結会計年度（2021年9月1日～2022年8月31日）において、営業外収益に為替差益1,278百万円を計上する見込みとなりました。

これは主に、当社が保有する外貨建資産の評価により生じたものです。

2. 2022年8月期 通期連結業績予想数値の修正（2021年9月1日～2022年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,064	百万円 376	百万円 445	百万円 299	円 銭 49.87
今回修正予想(B)	5,201	377	1,818	1,226	204.09
増減額(B-A)	137	0	1,373	926	
増減率(%)	2.7	0.2	308.4	309.2	
(ご参考) 前期実績 (2021年8月期)	4,010	289	634	461	76.19

(修正の理由)

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、為替差益1,278百万円を計上する見込みとなったこと等により、予想数値を上回る見込みであります。

3. 2022年8月期 通期個別業績予想と前期実績との差異(2021年9月1日～2022年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2021年8月期)	百万円 3,747	百万円 306	百万円 636	百万円 453	円 銭 74.88
今回予想(B)	4,802	350	1,765	1,180	196.41
増減額(B-A)	1,054	44	1,129	726	
増減率(%)	28.1	14.5	177.5	160.4	

(差異の理由)

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が依然としてあったものの、経済活動の正常化も進み、受注の持ち直しがあったこと等により、前期実績を上回る見込みであります。

営業利益につきましては、前述の売上高の増加があったこと等により、前期実績を上回る見込みであります。

経常利益及び当期純利益につきましては、為替差益を計上する見込みとなったこと等により、前期実績を上回る見込みであります。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上